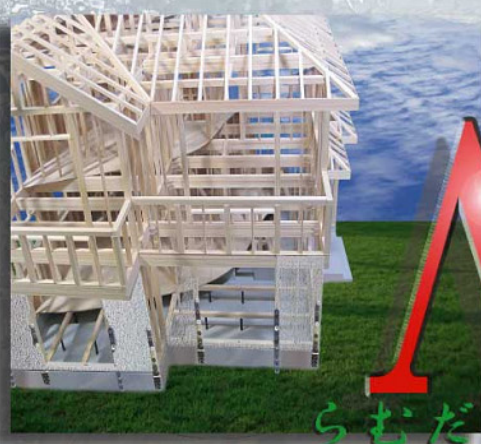


GDP2005, **グッドデザイン賞・ノミネート製品**,

特許登録済:平成15年11月  
特許第3490076号

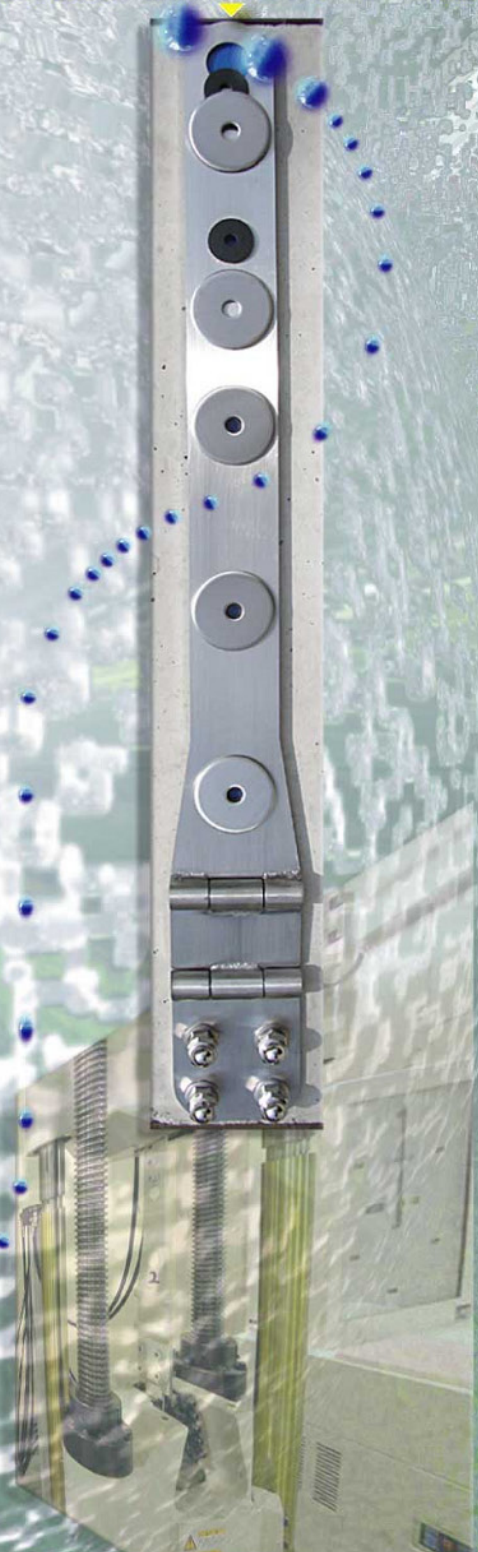


らむだ

- 錆に強いステンレス製品 SUS304/HL
- ステンレスカバー付製品 SS/鉄塗装
- 衝撃力を吸収・緩和するサイクル・ホール構造式



● 前後回転フリー調整構造[特許]



● ステンレス・カバー

● 壁内部施工

● 制震サイクル構造



● 基礎プレート展開写真



(外付ホルタラン防止金物)

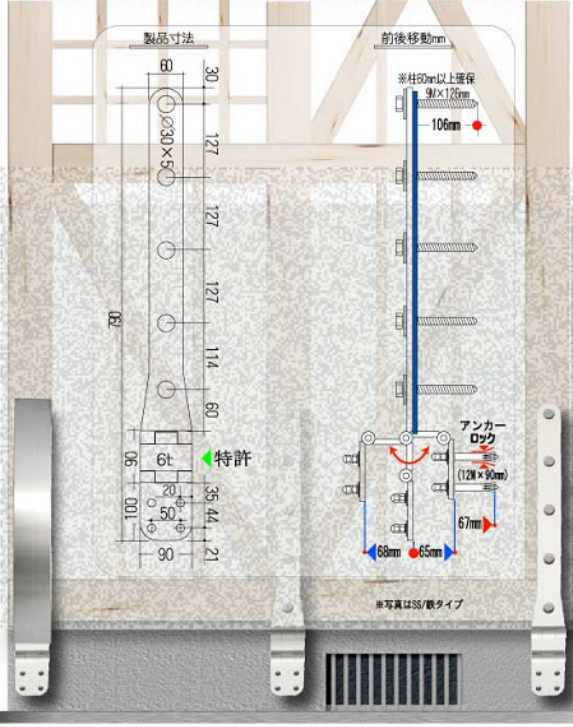
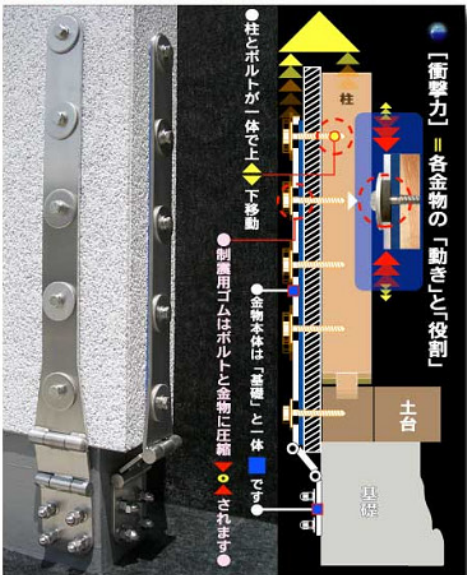
らむだ

● 壁と基礎の段差に自由に対応する「前・後」フリー調整金物 ● 衝撃力を本体内部で吸収緩和させる「サイクル・ホール構造」  
● 取付加工穴「完全密閉」金物を壁に「密着」長期効果と安心を支える[EVAマット]使用 ● 美観重視 [G] デザインスタイル

● 簡単取付 ● 高耐力補強金物 ● Gデザイン

★ [SUS304] 71.500N (本体引張耐荷重力)

★ [SS/鉄] 76.700N (本体引張耐荷重力)



● ラムダの高耐力を支える回転部

補強力をつくり高耐力を支える回転部には、専用製作された超硬質連結軸や、引張りに強くスムーズな回転をつくるカーブなど、専用加工部品を使い、高度な溶接加工で仕上げられています。[特許]

● 基礎部・取付スタイル



● 壁取付・補強スタイル



KN(キロニュートン)とtonについて。  
● 換算率: 1tonf(トンフ) = 9.80665KN(キロニュートン)  
● 71.5(KN)は何(tonf)? → 71.5(KN) / 9.80665 = 7.29 + 7.29 (tonf)

● 取付箇所・基礎の条件に応じて簡単に前後調整ができる回転フリースタイル補強!!

● 壁と基礎の段差条件に楽々二軸回転フリー調整//取付例



壁の面に0~65mmまで対応。前にせり出す事で、基礎が出ている場合やベタ基礎のような平面基礎にも対応します。また、衝撃力を吸収する構造を本体板厚内にまとめたことで、金物全体に大きな凹凸(最高厚25mm)がないため、壁内部への補強も可能です。SS/(鉄)製品にはステン・カバーが標準で付いていますので、防錆・建物美観対策の心配がありません。本体、カバーともシンプル・デザインで機能重視設計です。

● 特許登録証 (2003年11月7日登録)



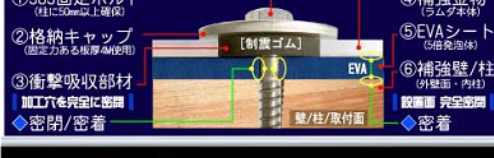
● 平面サイクル・ホール構造 (衝撃力吸収システム)

● 衝撃吸収・緩和平面ホール  
補強力を保ちながら破壊力を吸収緩和するサイクルホールを採用。フラット板に、衝撃力を吸収する弾性部材をシンプルに格納した、本体一体型制震構造です。平面ホールに密閉された弾性部材は上下左右360°平面円柱方向に衝撃力を分散し、取付箇所と金物に加わる破壊力を和らげ、補強箇所とねじり強い補強力をつくりだします。

● 金物本体でボルト破断を引き起こさない剛質ゴム ● 大径・板厚キャップが金物とゴムを安定固定

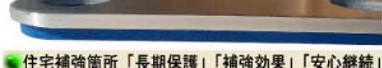


● 密閉/密着部・サイクル部カット図



● ボルト穴EVA密閉シート採用

「壁と金物の密着・保護を受持つEVA発泡ウレタン採用」



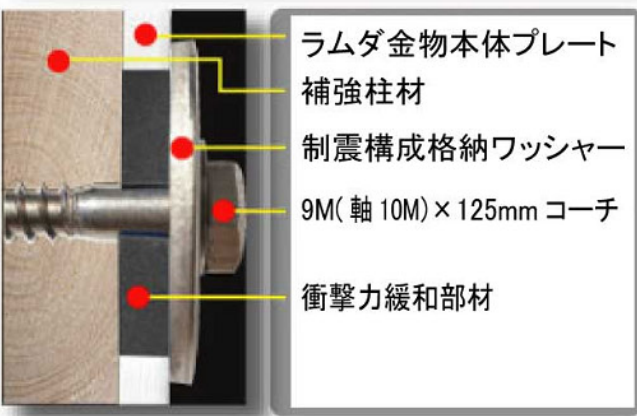
● 住宅補強箇所「長期保護」「補強効果」「安心継続」  
腐食性・高密度・耐圧縮/復元力・耐紫外線に優れた発泡体  
EVA素材は、鋭いドリルの刃先加工にも伸び縮みしながら耐え、残る、弾力性と粘りを持っています。ラムダ取付にはこの性質を活かして、建物に新たに空けられる穴面と取付ボルト周囲を塞ぐことで、補強箇所の長期保護と補強効果継続をサポートしています。



● 施工用工具類  
● ボックス・レンチ 19M(アンカー)/17M(コーナ)  
● コンクリート・ドリル 8.0M(ガイド穴用)/12.7M  
● 木工ドリル 5.5M/6M(ロングシャフト)

● 埼玉県産業技術総合センター試験「引張耐荷重力試験」





▼外壁から内部柱材を確実にキャッチするコーチボルト9×125

▼本体は美しいヘアライン調の表面仕上げ

▼広い面と板厚を持つ平ワッシャーで確実固定

▼広い面と板厚を持つ平ワッシャーで確実固定



▼補強箇所にも金物側が変形し合わせる前後回転軸「特許」



◎柱金物の新基準 変形取付

▼早く・確実に固定力を発揮

▼美観と安全のための配慮 保護キャップ

